



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和5年11月2日 No.13
園長 安藤賢治

こだまでしょうか？ ～自戒を込めて～

◆先日の『運動会』は、制限なしで多くの参観があり、笑顔いっぱい頑張る園児たちに声援と拍手をありがとうございました。



こだまでしょうか 金子みすゞ

「遊ぼう」というと

「遊ぼう」という。

「ばか」というと

「ばか」という。

「もう遊ばない」というと

「遊ばない」という。

そして、あとで

さみしくなって、

「ごめんね」というと

「ごめんね」という。

こだまでしょうか、

いいえ、誰でも。

* * *

「遊び」の延長に「練習」があって、徐々に“運動会当日”を意識していた子供たち。

みんなと楽しむことや勝敗にこだわるなど、いろいろなカラーが出て 微笑ましかったです。

(その日々にあって・・・)『ハッとする』気づきが、私にありました。転んでしまう子がいたときのことで。

私「大丈夫？」・・・ 私「大丈夫！」・・・と。

し・か・し・・・ 金子みすゞさんの詩 を題材にした講演会で・・・

かつて私たちの周りにいてくれたすてきな大人の方は、みんなこだましてくれました。例えば、僕が転んで「痛い」と言ったら、「痛いね」と言ってくれました。でも今、子どもが転んで「痛い」と言ったら、「痛くない。大丈夫」と言う人がいます。

すると、その子の心の中には、痛さが全部残るのです。つまり、こだまというのは、人間の最も尊い行為であって、痛いときに「痛いね」と言ってもらえることがとても大事なのだと思います。(作家・童謡詩人 金子みすゞ記念館 館長 矢崎節男)

*思い起こせば・・・、

つい「大丈夫!」「痛くない!」
と言ってしまう私です。(反省)

◆矢崎さんは、「みすゞ 蘇り」の立役者です。「こだま」のことを次のようにも説明しています。

こだまとは、向かい合った人を“丸ごと受け入れる”「あなたと私」というまなざしのやさしい行為です。

やさしいという漢字は、「憂い」のとなりに人が寄り添って、こだましている、にんべんに憂い“優しい”と書くのです。

こだますこと、うなずくこと、優しい行為を忘れないでください。

(紹介：合唱作曲家 弓削田健介)

*弓削田氏の合唱曲(二部合唱)

♪こだまでしょうか♪

～なかなか 良い曲です～

*運動会で“こだまでしょうか”のシーン

なでしこ組の【回って跳んで走って! ～金メダルを目指せ!～】

・・・なかなかスタートしない・・・

どうやら、マットの色が練習時のコースと違って逆になっていた様で、このことに、??? の子が、「いつもの色のコースでやりたい」との気持ちが強くて、動けなくなっていたのです。

すると・・・ 「いいよ、かわっても いいよ。」

・・・一緒に走る子が、“チェンジ”してくれたのです・・・

二人とも、にっこり笑顔で競技スタート!

(先生たちもにっこり。ゴールした後、二人を抱きしめていました。)



～素敵な「運動会」でした～

オープニングは、みんな一緒に！
～ にこにこ 笑顔 ～



ジャンボリミッキー

<たんぽぽ組>
～ みんな 仲よし ～



ディズニー体操

たったが作ろう おいしいケーキ



2023/10/26



親子遊園地



ぼくらは小さな海賊だ！

2023/10/26

<ひまわり組>
～ “楽しい” “うれしい” ～



いけいけ！ちびっこ海賊団



力を合わせて
ころころりん



マスカット



回って跳んで走って！

～金メダルを目指せ～

<なでしこ組>
～ がんばるぞ！
を
全身で表現 ～

<PTA 役員さん>
～ 器具係を
ありがとうございました～



ニコニコキック

2023/10/26



追いかけて玉入れ



おみやげもらったよ

2023/10/26

※制限なしの「運動会」
「やっぱり、「これが、いいですね！」
➤堂に会する良さは、
・雰囲気 UP！ ・まなざし+！
・つながり UP！ ～プラス～
・・・ご理解とご協力に感謝です・・・